そこで、アジ類をはじめと

これ

らを

取り組んだことで

類です。一番高値が付く寒ブ

の漁獲は多くありません。

れる魚種は、単価の安いアジ

鹿渡島定置で一番水揚げさ

神経を破壊することで、死後

出しています。

海水シャーベット氷導入



進化し続ける「鹿渡島定置」

網を設置し、操業しています。 沖と崎山半島鹿渡島沖に定置

鹿渡島定置の特徴は、年功

合格証書 順毛弘英殿

るなでは当研修館における 定置網理論講座上級編至後

講し合格がには認めます

館長 酒井秀信

に規模を拡大し、能登島野崎

平成4年に創業。平

·成 8

にまで広めているのです。 を、国内だけに留まらず、海外

端にあります。

尾湾に面した崎山半島の最北

鹿渡島定置は、富山湾と七

す。日本が誇る定置網の技術の研修生も受け入れていま導や台湾といった、海外から

れかの技 対ががら

「鹿渡島定置」は・・・

導や台湾といほか、スリラン

か、スリラン

カ

師たちが、平成24年漁獲量は 定置」は現在、従業員は14人、 題に直面している中、「鹿渡島 高齢化や担 だ他にもあります。漁業界が 312トン、水揚げ金額は約 んと36歳です。こんな若 7人も在籍し、平均年齢はな 船頭が33歳、 「鹿渡島定置」の い手不足などの 20代の従業員が 特徴は、 い漁 問

ます

い従業員のやる気を引き出し ではなく、立候補制を採用。 ています。昇進は年齢や経験

若

映しやす

い仕組みを取り入れ

や取得した技術が、給与に反

は珍しい実力主義をとってい 決めるのではなく、漁業界で 序列や勤続年数で役職などを

ること。つまり、仕事

への意欲

置網研修館」を開設。これまで に新潟県や福井県、島根県の 信さんは、平成13年に「酒井定 また、代表を務める酒井

るようになったのです。 る定置網の可能性を見い出せ るようになり、今後のさらな

た「鹿渡島定置」は、全国の漁 れまでにないことを取り入れ 斬新な発想と実行力で、こ から注目を浴びるように

賞」を受賞しました。

る」という社訓を基に、今後 る。社員は会社を愛し会社を守 「会社は社員を愛し社員を守





製氷機を導入し、顧客への宅組みとして、平成17年に自動 ず、自分たちで魚を売る取り した。しかし、市場に出荷して なかなか価格に反映され

別化を図る取り組みとして、 出向き、研修を受けました。 るため、兵庫県明石浦漁協に 神経締めは、せき髄に走る さらに、他の定置網との 成24年、神経締めを習得す

開始したといいます。

こからいろいろな取り組みを げるしかない」と結論付け、そ たちにできることは、魚価を上 後に何度も話し合った。「自分 若き漁師みんなで、作業終了

した際は、酒井

社長をはじめ、

配便鮮魚販売を始めました。

燃油の高騰などが経営を圧迫

近年の魚価の低迷、資材や

げされています

イカ

類、ブリ類が主に水揚 万円を記録。アジ類

Ŕ

うです。 特に新鮮なものが少ない 果、首都圏に出荷するカツオ く維持できるのです。その結 で、他の魚とは違い、鮮度を長 管理をしっかりと行うこと す。神経締めをした後も温度 硬直を遅らせることができま め、お客様に喜ばれているそ か神経締めができない魚は、 やメジマグロなど、海上でし

要だと、魚の付加価値を高め する雑魚を高く売る工夫が必

るため、品質向上に着手しま

した。

まず、鮮度を向上させるこ

めに移動販売車を導入。勘や

買い物が困難な高齢者のた

いるものは、まだあります。

「鹿渡島定置」が取り組んで

に上昇。信頼を得ることもで 始めた結果、売り上げが大幅 酒屋の取引先が増えました。 き、首都圏のレスト 神経締めした鮮魚の販売を ランや居

その結果、異業種の

人と関わ

作成に取り組んできました。 学」などといったマニュアルの 置網の哲学」「定置網経営哲

うことで、鮮度が向上し、品質

入。海水シャーベット氷を使

に自信が持てるようになり

シャ

ベット氷製造装置を導

成14年に殺菌装置付き海水 れるのではないかと考え、平 とで品質が良くなり、高く売

魚工房 旬

じょ」が大ヒッ 「魚工房旬」を設置しました。 価値を付けるための取り モクを加工した「海のじねん など、30種類以上を製造販売 を任せ、みりん干 司職人の竹中さんに工場長 みとして、値段の安い魚を加 しています。その リカやシンガポールにも輸 8 することで、さらに魚価を 「鹿渡島定置」は、魚に付加 ようと、 ジでも紹介 魚を加工する し、今ではア 中でもアカ しや酢漬け てした寿

:経締め

で、「衛生および鮮度管理」「定 経験が基本だった漁師の世界 ふるさとづくり大賞・

なり、日本で初めて「ふるさと づくり大賞 内閣総理大臣

と比べ、決して恵まれていない

これまでの取り組みを見ていきたい

り組み、今や全国から注目される存在となった。

しかし、他の定置網でやっていないことを積極的に

取

「鹿渡島定置」は、規模や漁場の位置など、他の定置網